



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月7日

上場会社名 不二製油グループ本社株式会社 上場取引所 東
コード番号 2607 URL <https://www.fujioilholdings.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 酒井 幹夫
問合せ先責任者 (役職名) 連結グループリーダー (氏名) 高村 武邦 TEL 06-6459-0731
四半期報告書提出予定日 2023年11月7日 配当支払開始予定日 2023年12月11日
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	271,038	1.0	8,800	73.7	8,300	54.7	12,365	283.1
2023年3月期第2四半期	268,398	31.2	5,065	△36.0	5,363	△29.7	3,227	△46.3

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 35,272百万円 (22.8%) 2023年3月期第2四半期 28,730百万円 (148.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	143.84	—
2023年3月期第2四半期	37.55	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	503,369	243,907	46.2	2,703.90
2023年3月期	468,789	210,983	43.3	2,359.34

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 232,439百万円 2023年3月期 202,820百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	26.00	—	26.00	52.00
2024年3月期	—	26.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	26.00	52.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	550,000	△1.3	16,500	50.8	15,000	54.8	16,000	161.1	186.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	87,569,383株	2023年3月期	87,569,383株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	1,604,744株	2023年3月期	1,604,642株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	85,964,693株	2023年3月期2Q	85,963,058株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に対する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想値とは異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く事業環境は、欧米でのインフレーションや政策金利の変動、中国経済の急速な鈍化等により景気減速懸念が続きました。日本においては金融緩和政策の継続による円安の進行や食料品の値上がりが続いているものの、原材料価格の上昇が一段落したことや、国内外からの観光客の増加等により、飲食業や宿泊業等サービス分野における消費が回復していることもあり、景況は底堅く推移しました。

日本における円安による輸入仕入価格の上昇等の影響のほか、カカオ豆の国際価格の歴史的な高騰等により先行き不透明な状況が続いているものの、主原料であるパーム油や大豆の原材料価格は、前年同期と比べ安定的に推移しております。

このような状況の下、当社グループは、前期より推進している事業軸のマネジメント強化により、グループ各社の収益改善施策の実行を本社が支援することで、経営資源の最適配分を進めております。2023年4月にはFuji Oil New Orleans, LLC(米国ルイジアナ州)の固定資産譲渡を行う等、高付加価値製品へのポートフォリオの入れ替えを進めているほか、東南アジアでのサステナブル認証油の供給体制を強化する等、市場における競争優位性の確立に取り組んでおります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における経営成績は、以下のとおりとなりました。

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益
2024年3月期 第2四半期連結累計期間	271,038	8,800	8,300	12,365
2023年3月期 第2四半期連結累計期間	268,398	5,065	5,363	3,227
前年同期比 増減 (前年同期比 増減率)	+2,639 (+1.0%)	+3,735 (+73.7%)	+2,936 (+54.7%)	+9,137 (+283.1%)

売上高は、業務用チョコレート事業での原材料価格の上昇に伴う販売価格の上昇や、円安の影響等により、増収となりました。営業利益は、米国における菓子市場の需要停滞に伴う業務用チョコレート事業の販売数量減少があったものの、前年同期の原材料価格高騰の反動等による日本、米州、欧州の植物性油脂事業の採算性の改善を主要因として増益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前述の固定資産譲渡に伴う売却益等により増益となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりです。

(単位：百万円)

	売上高	前年同期比 増減	前年同期比 (%)	営業利益	前年同期比 増減	前年同期比 (%)
植物性油脂	92,789	△8,570	△8.5%	7,536	+4,198	+125.8%
業務用チョコレート	116,611	+11,105	+10.5%	691	△1,952	△73.9%
乳化・発酵素材	43,622	△1,026	△2.3%	1,446	+1,403	+3,314.6%
大豆加工素材	18,014	+1,131	+6.7%	972	+36	+3.9%
連結消去・グループ管理費用	—	—	—	△1,846	+49	—
合計	271,038	+2,639	+1.0%	8,800	+3,735	+73.7%

(植物性油脂事業)

売上高は、日本における需要回復に伴いフライ用油脂等の販売は好調だったものの、主原料であるパーム油等の原材料価格の下落に伴う販売価格の下落により減収となりました。営業利益は、前期に販売が好調であった東南アジアの反動はあったものの、日本、米州、欧州での原材料価格の安定に伴う採算性の改善やFuji Oil New Orleans, LLCの固定資産譲渡による固定費の減少等を主要因として、増益となりました。

(業務用チョコレート事業)

売上高は、原材料価格の上昇に伴う販売価格の上昇や、ブラジルでの販促強化による販売数量増加、円安の影響等により増収となりました。営業利益は、日本や欧州での土産市場向けの販売回復や東南アジアでの価格改定による採算性の改善が見られたものの、米国における人件費及び修繕費等の増加や菓子市場での需要停滞に伴う販売数量の減少により減益となりました。

(乳化・発酵素材事業)

売上高は、東南アジア及び中国での販売数量の減少や原材料価格の下落に伴う販売価格の下落により減収となりました。営業利益は、日本でのクリーム等の堅調な販売に加え、東南アジア、中国での価格改定に伴う採算性の改善により増益となりました。

(大豆加工素材事業)

売上高は、円安による原材料価格の上昇に伴う販売価格の上昇により増収となりました。営業利益は、欧州新工場稼働開始に伴う減価償却費等の増加はあったものの、販売価格の適正化等により増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 連結財政状態の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ345億79百万円増加し、5,033億69百万円となりました。中期経営計画「Reborn 2024」において、資本効率の向上と財務モニタリング強化により事業基盤の強化・再構築を進め、財務体質の改善に取り組んでおります。

当第2四半期連結会計期間末における連結財政状態は、以下のとおりです。

(単位：百万円)

		2023年3月期	2024年3月期 第2四半期	増減
資産	流動資産	227,771	266,507	+38,736
	有形固定資産	159,855	151,063	△8,791
	無形固定資産	57,322	60,988	+3,665
	その他資産	23,841	24,810	+969
	資産	468,789	503,369	+34,579
負債	有利子負債	168,417	169,131	+714
	その他負債	89,389	90,330	+941
	負債	257,806	259,462	+1,656
	純資産	210,983	243,907	+32,923

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産は、現金及び預金の増加に加え、手元資金を活用しコスト削減を目的として実行した流動資産その他に含まれる前渡金の増加により、主に流動資産が増加しました。また、第1四半期連結会計期間に実施した固定資産の譲渡により、有形固定資産は減少しております。

以上の結果、前連結会計年度末に比べ345億79百万円増加し、5,033億69百万円となりました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債は、流動負債その他に含まれる前受金の増加等により、前連結会計年度末に比べ16億56百万円増加し、2,594億62百万円となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、利益剰余金の増加や米ドル、ユーロ及びリアル等に対する円安による為替換算調整勘定の増加等により、前連結会計年度末に比べ329億23百万円増加し、2,439億7百万円となりました。

1株当たり純資産は、前連結会計年度末に比べ344円55銭増加し、2,703円90銭となりました。自己資本比率は、前連結会計年度末比2.9ポイント増加し、46.2%となりました。

② 連結キャッシュ・フローの状況

当社グループは、財務規律を維持・向上するため、着実な利益成長とキャッシュ・コンバージョン・サイクルの短縮により、フリー・キャッシュ・フローを安定的に創出することを基本方針としております。

当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況は、以下のとおりです。

(単位：百万円)

	2023年3月期 第2四半期累計期間	2024年3月期 第2四半期累計期間	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	△17,239	△1,564	+15,675
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,575	16,359	+21,934
フリー・キャッシュ・フロー	△22,815	14,794	+37,609
財務活動によるキャッシュ・フロー	22,430	△6,873	△29,303
現金及び現金同等物	18,369	28,196	+9,826

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、15億64百万円の支出となりました。前第2四半期連結累計期間に比べ、棚卸資産と売上債権が減少したことで運転資本の改善が進んだこと等により、15億75百万円支出が減少しております。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、163億59百万円の収入となりました。前第2四半期連結累計期間に比べ、第1四半期連結会計期間に実施した固定資産の譲渡等により、219億34百万円増加しております。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは、68億73百万円の支出となりました。運転資本の増加や社債の発行に伴い有利子負債が増加した前第2四半期連結累計期間に比べ、短期借入金の返済等により、293億3百万円減少しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月10日発表の通期の連結業績予想から変更ありません。今後の事業環境の変化に応じ、見直しの必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,002	28,206
受取手形及び売掛金	93,023	99,106
商品及び製品	49,082	52,504
原材料及び貯蔵品	56,662	61,347
その他	10,173	25,555
貸倒引当金	△173	△212
流動資産合計	227,771	266,507
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	44,374	48,085
機械装置及び運搬具(純額)	64,308	63,418
土地	21,226	19,710
使用権資産(純額)	13,277	8,172
建設仮勘定	13,833	8,641
その他(純額)	2,834	3,035
有形固定資産合計	159,855	151,063
無形固定資産		
のれん	27,245	28,550
顧客関連資産	17,793	18,778
その他	12,283	13,659
無形固定資産合計	57,322	60,988
投資その他の資産		
投資有価証券	14,378	15,442
退職給付に係る資産	4,791	5,037
繰延税金資産	649	644
その他	3,988	3,695
貸倒引当金	△63	△73
投資その他の資産合計	23,745	24,747
固定資産合計	240,922	236,798
繰延資産		
社債発行費	95	63
繰延資産合計	95	63
資産合計	468,789	503,369

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	40,285	39,342
短期借入金	76,091	70,861
コマーシャル・ペーパー	10,000	10,000
未払法人税等	1,872	4,756
賞与引当金	2,764	2,385
役員賞与引当金	52	45
その他	14,826	15,659
流動負債合計	145,891	143,051
固定負債		
社債	41,000	41,000
長期借入金	41,325	47,270
繰延税金負債	15,762	18,175
退職給付に係る負債	1,885	1,984
リース債務	9,790	5,636
その他	2,149	2,344
固定負債合計	111,914	116,410
負債合計	257,806	259,462
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,208	13,208
資本剰余金	14,757	14,757
利益剰余金	161,305	171,432
自己株式	△1,946	△1,946
株主資本合計	187,324	197,451
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,593	1,606
繰延ヘッジ損益	△547	1,227
為替換算調整勘定	15,108	32,770
退職給付に係る調整累計額	△657	△615
その他の包括利益累計額合計	15,496	34,988
非支配株主持分	8,163	11,467
純資産合計	210,983	243,907
負債純資産合計	468,789	503,369

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	268,398	271,038
売上原価	233,654	230,628
売上総利益	34,744	40,409
販売費及び一般管理費	29,679	31,609
営業利益	5,065	8,800
営業外収益		
受取利息	267	566
受取配当金	43	38
為替差益	693	213
持分法による投資利益	251	299
その他	512	395
営業外収益合計	1,767	1,513
営業外費用		
支払利息	899	1,682
その他	568	330
営業外費用合計	1,468	2,013
経常利益	5,363	8,300
特別利益		
固定資産売却益	74	12,931
投資有価証券売却益	—	11
還付税金	142	—
特別利益合計	217	12,942
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産除却損	208	197
棚卸資産処分損	—	305
特別損失合計	208	502
税金等調整前四半期純利益	5,372	20,740
法人税、住民税及び事業税	1,788	5,517
法人税等調整額	352	380
法人税等合計	2,141	5,898
四半期純利益	3,230	14,841
非支配株主に帰属する四半期純利益	3	2,476
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,227	12,365

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	3,230	14,841
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	214	12
繰延ヘッジ損益	662	1,774
為替換算調整勘定	23,941	17,578
退職給付に係る調整額	68	42
持分法適用会社に対する持分相当額	612	1,022
その他の包括利益合計	25,499	20,430
四半期包括利益	28,730	35,272
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	28,169	31,857
非支配株主に係る四半期包括利益	561	3,415

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	5,372	20,740
減価償却費	8,608	8,767
のれん償却額	1,245	1,346
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△283	△246
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△230	79
受取利息及び受取配当金	△310	△604
支払利息	899	1,682
持分法による投資損益 (△は益)	△251	△299
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△11
固定資産処分損益 (△は益)	133	△12,733
売上債権の増減額 (△は増加)	△6,913	△562
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△15,211	△2,019
仕入債務の増減額 (△は減少)	△4,923	△3,437
前渡金の増減額 (△は増加)	△187	△13,279
その他	△1,411	2,642
小計	△13,463	2,065
利息及び配当金の受取額	524	875
利息の支払額	△841	△1,550
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△3,458	△2,955
営業活動によるキャッシュ・フロー	△17,239	△1,564
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△8,163	△7,815
有形固定資産の売却による収入	1,702	25,111
無形固定資産の取得による支出	△331	△1,131
投資有価証券の取得による支出	△293	△3
投資有価証券の売却による収入	—	34
出資金の払込による支出	△18	△31
子会社出資金の売却による収入	1,394	—
その他	133	195
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,575	16,359
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	15,674	△2,933
長期借入れによる収入	7,951	8,000
長期借入金の返済による支出	△4,409	△9,107
社債の発行による収入	5,967	—
配当金の支払額	△2,237	△2,237
非支配株主への配当金の支払額	△91	△131
その他	△424	△462
財務活動によるキャッシュ・フロー	22,430	△6,873
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,040	1,283
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	655	9,204
現金及び現金同等物の期首残高	15,915	18,991
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	1,798	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	18,369	28,196

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	植物性油脂	業務用チョコ コレート	乳化・発酵 素材	大豆加工 素材	計		
売上高							
外部顧客への売上高	92,789	116,611	43,622	18,014	271,038	—	271,038
セグメント間の内部 売上高又は振替高	11,732	1,349	2,114	102	15,300	△15,300	—
計	104,522	117,960	45,737	18,117	286,338	△15,300	271,038
セグメント利益	7,536	691	1,446	972	10,646	△1,846	8,800

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,846百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用等が含まれております。全社費用は、提出会社及び一部の統括会社におけるグループ管理に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。